

		児 童 分 野			
社会・援護局版	児家局保育、大阪 保育	児童家庭局 児童養護	大阪 児童養護、母子	児童家庭局 乳児、母子	大阪 乳児
	<p>子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるよう配慮している。</p>	<p>常に児童の最善の利益について熟考し、児童の権利を擁護している。</p>	<p>○施設長は、児童の〈母親と子どもの〉権利擁護への取り組みを積極的に行っている。 ○職員は、児童の〈母親と子どもの〉権利擁護への取り組みを積極的に行っている。 ○児童〈母子〉のプライバシーの保護に配慮している。 ○体罰を行わないよう徹底し、対話による関わりを推進している。〈母子に職員による体罰を行わないよう徹底している。〉 ○児童に対する〈母子に対する〉暴力、言葉による脅かし等の不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。</p>	<p>常に母子（乳幼児）の最善の利益について熟考し、母子（乳幼児）の権利を擁護している。</p>	<p>○施設長は、乳幼児の権利擁護への取り組みを積極的に行っている。 ○職員は、乳幼児の権利擁護への取り組みを積極的に行っている。 ○体罰を行わないよう徹底している。 ○児童に対する暴力、言葉による脅かし等の不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。</p>

高 齢 者 分 野					
社会・援護局版	老健局、兵庫、姫路	福岡 特養、福岡 老健	大阪 施設	メイアイ 施設	GOWA
		<ul style="list-style-type: none"> ○苦情相談体制 ○苦情の一元管理 ○苦情処理に関する説明 ○苦情相談マニュアル ○苦情の整理分析 	<ul style="list-style-type: none"> ○苦情相談マニュアルの整備 ○苦情対応窓口の周知 ○苦情解決機能の充実 ○苦情の整理、分析 ○苦情結果の揭示 ○今後のサービス提供への反映 	<ul style="list-style-type: none"> <利用者が意見や要望、苦情を施設運営に反映させられるシステムがあるかどうか> ○意見反映システムの周知 ○システムの易活用性 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者は、苦情や意見を多様な方法で伝え、問題を解決することができますか。

高 齢 者 分 野					
社会・援護局版	全社協 在宅福祉	福岡 訪、通、短	大阪 訪問、通所	メイアイ 訪問	福岡 居宅介護支援
	<ul style="list-style-type: none"> 利用者・家族の苦情を受けける窓口があり、すみやかに対応するシステムがあるか 	<ul style="list-style-type: none"> ○苦情相談体制 ○苦情の一元管理 ○苦情処理に関する説明 ○苦情相談マニュアル ○苦情の整理分析 	<ul style="list-style-type: none"> ○苦情相談マニュアルの整備 ○苦情対応窓口の周知 ○苦情解決機能の充実 ○苦情の整理、分析 ○苦情の対応 ○苦情結果の揭示<通所> ○今後のサービス提供への反映 ○ケアマネジャーへの連絡 	<ul style="list-style-type: none"> 苦情への迅速で適切な対応のための方策と苦情窓口に関する利用者への情報提供をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○苦情相談体制 ○苦情の一元管理 ○苦情処理に関する説明 ○苦情相談マニュアル ○苦情の整理分析

	共 通 項 目		障 害 分 野	
社会・援護局版	日本医療機能評価	東京都共通項目及びサービス提供プロセス（特養）	障害者（児）共通、救護、大阪施、入就、通就、療護	大阪 在宅・ショートステイ・デイサービス等、ホームヘルプ
	患者・家族の苦情についての対応が適切に行われている。	○利用者や家族がサービスについて意見や要望を表明し、苦情を訴えやすいしくみができている。〈サービス提供のプロセス・特養〉 ○要望や苦情および日常のトラブルには適切かつ迅速に対応するしくみができている。〈サービス提供のプロセス・特養〉	施設利用は、相談や苦情申し立てができる体制になっていますか。	利用者は、相談や苦情申し立てができる体制になっていますか。

	児 童 分 野				
社会・援護局版	児家局保育、大阪 保育	児童家庭局 児童養護	大阪 児童養護、母子	児童家庭局 乳児、母子	大阪 乳児
		○児童や保護者からの要望などを検討したり、不満や不服を解決したりする仕組みが確立されている。	児童や保護者からの〈母子からの〉要望などを検討したり、不満や不服を解決したりする仕組みが確立されている。	母子からの要望などを検討したり、不満や不服を解決したりする仕組みが確立されている。	保護者からの要望などを検討したり、不満や不服を解決したりする仕組みが確立されている。

高 齢 者 分 野					
社会・援護局版	老健局、兵庫、姫路	福岡 特養、福岡 老健	大阪 施設	メイアイ 施設	GOWA
	○利用者の健康状態等に関して、利用者や家族にわかりやすく説明し、理解を得ていますか。 ○服薬者に対する与薬管理は適切ですか。		○定期的な健康状態の把握 ○情報（医師診療結果）の共有 ○入退院時の支援	健康な生活く・健康が維持できるように援助されている。・健康を害することがあっても安心していられるよう援助されている	

高 齢 者 分 野					
社会・援護局版	全社協 在宅福祉	福岡 訪、通、短	大阪 訪問、通所	メイアイ 訪問	福岡 居宅介護支援
	利用者の体調や健康状態に気を配り、健康の保持増進のために必要な支援を行っているか				

社会・援護局版	共通項目		障害分野	
	日本医療機能評価	東京都共通項目及びサービス提供プロセス(特養)	障害者(児)共通、救護、大阪施、入就、通就、療護	大阪 在宅・ショートステイ・デイサービス等、ホームヘルプ
			<p>○日常の健康管理は適切ですか。</p> <p>○必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられますか。</p> <p>○内服薬・外用薬等の扱いは確実に行われていますか。</p>	<p>○日常の健康管理は適切ですか。〈ホームヘルプを除く〉</p> <p>○必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられますか。</p> <p>○内服薬・外用薬等の扱いは確実に行われていますか。</p>

社会・援護局版	児童分野				
	児家局保育、大阪 保育	児童家庭局 児童養護	大阪 児童養護、母子	児童家庭局 乳児、母子	大阪 乳児
	<p>○登園時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり子ども一人一人の健康状態に応じて実施している。</p> <p>○子どもの健康状況について、医療機関などに相談や連携ができる体制になっている。</p>	<p>医療機関と連携して一人ひとりの児童に対する心身の健康を管理するとともに、異常がある場合は適切に対応している。</p>	<p>医療機関と連携して一人ひとりの児童に対する心身の健康を管理するとともに、異常がある場合は適切に対応している。</p> <p>〈児童〉</p>	<p>○個別な児童の健康管理に適切に対応する体制をとっている。(乳児)</p>	<p>一人ひとりの乳幼児の健康を管理し、異常がある場合には適切に対応している。</p>

高 齢 者 分 野					
社会・援護局版	老健局、兵庫、姫路	福岡 特養、福岡 老健	大阪 施設	メイアイ 施設	GOWA
	職員の専門資格取得を積極的に進めていますか。				

高 齢 者 分 野					
社会・援護局版	全社協 在宅福祉	福岡 訪、通、短	大阪 訪問、通所	メイアイ 訪問	福岡 居宅介護支援

共 通 項 目			障 害 分 野		
社会・援護局版	日本医療機能評価	東京都共通項目及びサービス提供プロセス（特養）	障害者（児）共通、救護、大阪施、入就、通就、療護	大阪 在宅・ショートステイ・デイサービス等、ホームヘルプ	

児 童 分 野					
社会・援護局版	児家局保育、大阪 保育	児童家庭局 児童養護	大阪 児童養護、母子	児童家庭局 乳児、母子	大阪 乳児
	職員に対するスーパービジョン（技術指導・精神的援助等）が定期的かつ必要に応じて行われているか。（大阪）	職員に対するスーパービジョン体制が整備されている。	職員に対するスーパービジョン（技術指導・精神的援助等）が定期的かつ必要に応じて行われているか。	職員に対するスーパービジョン体制が整備されている。	職員に対するスーパービジョン（技術指導・精神的援助等）が定期的かつ必要に応じて行われているか。

高 齢 者 分 野					
社会・援護局版	老健局、兵庫、姫路	福岡 特養、福岡 老健	大阪 施設	メイアイ 施設	GOWA
		虚偽・誇大広告の禁止			

高 齢 者 分 野					
社会・援護局版	全社協 在宅福祉	福岡 訪、通、短	大阪 訪問、通所	メイアイ 訪問	福岡 居宅介護支援
		虚偽・誇大広告の禁止			虚偽・誇大広告の禁止

共 通 項 目			障 害 分 野		
社会・援護局版	日本医療機能評価	東京都共通項目及び サービス提供プロセス（特養）	障害者（児）共通、救護、 大阪施、入就、通就、療護	大阪 在宅・ショートステイ・デイサ ービス等、ホームヘルプ	

児 童 分 野					
社会・援護局版	児家局保育、大阪 保育	児童家庭局 児童養護	大阪 児童養護、母子	児童家庭局 乳児、母子	大阪 乳児

社会・援護局版	共 通 項 目		障 害 分 野	
	日本医療機能評価	東京都共通項目及び サービス提供プロセス（特養）	障害者（児）共通、救護、 大阪施、入就、通就、療護	大阪 在宅・ショートステイ・デイサ ービス等、ホームヘルプ
	<p>情報管理機能の整備と活用</p> <p>○情報管理機能が整備されている。</p> <p>○病院の運営に必要な情報が収集され活用されている。</p> <p>○診療情報が適切に開示・提供されている。</p>	<p>○「日常のサービスやそのプロセスの改善にとって必要な情報は何か」ということが運営会議等で議論されている。</p> <p>○各業務プロセスの日々の活動記録や収支の記録は、週、月、半年、年単位などでまとめられ、必要に応じて目標と実績を対比するなど分析が行われたうえで職員に開示されるしくみがあり、機能している。</p> <p>○事業所内の情報、特定の課題についての検討結果などのうち、他の職員にも参考になる情報は開示されるしくみがあり、機能している。</p> <p>○事業所が蓄積している情報（カテゴリー3〈利用者の意向・満足状況、経営環境、市場動向等の把握〉の情報含む）は、職員が利用しやすい形で保管されており、必要とする職員が自主的に利用している。</p> <p>○情報の開示によって上下間、部門間のコミュニケーションがしやすくなっている。</p> <p>○サービスの質や経営のしくみの向上を目指した改善活動に、それらの情報が活用されている。</p>		

社会・援護局版	共 通 項 目		障 害 分 野	
	日本医療機能評価	東京都共通項目及び サービス提供プロセス（特養）	障害者（児）共通、救護、 大阪施、入就、通就、療護	大阪 在宅・ショートステイ・デイサ ービス等、ホームヘルプ
	施設・設備管理 ○施設・設備の管理体制が確立している。 ○医療機器の管理体制が確立している。 ○給食設備の衛生管理が適切に行われている。 ○病院の保安体制が適切である。 ○廃棄物の処理が適切に行われている。			
	物品管理 ○物品の購入の手続きが適切である。 ○物品の在庫管理が適切に行われている。 ○公正な取引が行われるための仕組みがある。			
	委託業務 ○委託業者の選定が適切である。 ○業務委託の管理が適切に行われている。			